

# 保証のるべ

2018年(平成30年)

vol. 4

No.656



北海道信用保証協会

<http://www.cgc-hokkaido.or.jp>

## 目次

- ◆随想/もうすぐ30年を迎える金庫生活  
室蘭信用金庫 審査管理部長 水嶋 勝俊 ..... 2~3
- ◆【金融機関の皆様へ】経営安定関連(セーフティネット)保証5号の  
保証割合の引き下げに伴う変更について ..... 4
- ◆経営安定関連(セーフティネット)保証5号の指定業種について ..... 4
- ◆【金融機関の皆様へ】金融機関店舗感謝状贈呈の実施について ..... 5
- ◆協調融資型保証「スクラム3000」の取扱期間の  
延長について(取扱期間の撤廃) ..... 6
- ◆健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)の取扱期間延長について ..... 6
- ◆ランクアップサポート保証の取扱終了について ..... 7
- ◆「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく  
保証料割引の取扱終了について ..... 7
- ◆北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました ..... 7
- ◆経営サポート会議の開催実績について ..... 8
- ◆経営改善支援事業の実施状況について ..... 9
- ◆認定支援機関による経営改善計画策定支援事業の  
費用補助事業について ..... 9
- ◆業種別創業支援セミナーを開催しました! ..... 10
- ◆創業情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL  
VOL.013[北見編]」の発行および動画コンテンツ「オーエンチャンネル  
VOL.9」の配信開始について ..... 11
- ◆創業情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL  
VOL.014[小樽・余市編]」の発行および動画コンテンツ「オーエンチャンネル  
VOL.10」の配信開始について ..... 12
- ◆中小企業等経営・金融相談窓口の設置について ..... 13
- ◆「夜間経営相談窓口」のご案内 ..... 13
- ◆【金融機関の皆様へ】保証料送金停止期間について ..... 14
- ◆お願い ..... 14
- ◆信用保証利用企業動向調査・統計資料 ..... 15~

北海道目標 ..... 小樽

暖かな灯りが心も体も暖かくする雪の道。

真冬の風物詩として定着した「小樽雪あかりの路」は、市民参加の手作りキャンドルが道や運河を彩り、町行く人たちを癒します。

## 「もうすぐ30年を迎える金庫生活」

室蘭信用金庫 審査管理部長 水嶋 勝俊



### 1. はじめに

当金庫は、大正6年9月18日に地域発展と地元商工業者や庶民のために「保証責任 室蘭信用組合」として設立され、昭和26年10月に改組、現在の室蘭信用金庫となりました。お陰様で昨年9月に創立100周年を迎えることができました。100年という大きな節目に在職できたことは、記念すべきことであります。当金庫役職員一同、「感謝」の気持ちを地域の皆様にお伝えするとともに、信用金庫の社会的な使命を再認識し、当金庫が100年も続くことができた「原点」を考え、これからの100年に向けて「挑戦と創造」に全力を尽くして参ります。



室蘭信用金庫

### 2. これまでの金庫生活

私事ですが、今年は勤続30年を迎える年です。バブル景気がそろそろ終わろうとしている昭和63年に入庫しましたが、当時と現在を比べると預金量も融資量も今の半分程度でした。

初任は、東町支店に配属となりました。預金係として定期性預金と当座預金を担当し、1年半後に営業

係を担当させていただきましたが、事業先へ訪問しても経営・財務などの知識に乏しかったこともあり、社長様と何を話してよいかも分からず、勉強不足を痛感しました。日頃訪問しているのに融資の相談になると、お客様は融資窓口に来店していたということもあり、「お客様のお役に立てていない」ということを実感したものでした。

その後10年間営業店に勤務しておりましたが、保証付融資を採りあげる中で、保証協会の多くの支店長・担当者の方々に大変お世話になりました。中でも一番記憶に残っているのは、20数年前に本店営業部に融資担当者として在籍していたときの話ですが、案件相談に伺った際、なんとか保証を頂こうと粘る私に対し、担当次長が「この事業先に経営面から必要なことを一人の金融マンとして考えてみなさい」とアドバイスいただきました。担当次長のこの時のアドバイスは今でも覚えており、資金面しか考えていなかった自分の未熟さを反省したものでした。保証協会には案件相談を通じて色々なことを学ばせていただきました。

さて、当金庫には、国家資格である中小企業診断士（経済産業省所管）の資格取得支援として、中小企業大学校東京校への派遣制度があります。現在10人の有資格者がおります。現在の派遣制度とは異なりますが、当時庫内の選抜試験を経て、私は6人目として、平成13年4月から1年間派遣していただきました。企業経営や業種ごとの事業特性についての基礎を習得するには最適なカリキュラムでした。座学のほか、グループ単位で行う業種ごとの実地研修もあることが最大の魅力です。また金融機関・公的機関・民間企業からの様々な参加者により1学年が構成（100名）されていたので、1年間を通じて仲間意識も芽生え、多くの親睦を図ることもでき

## ESSAY 随想



『大黒島の夕暮れ』  
提供：撮りフェスin 室蘭実行委員会

ました。授業についていくのは正直大変でしたが、有意義な1年間を過ごさせていただき、金庫及び庫内先輩診断士の方々に大変感謝しております。

無事派遣期間が終了し、金庫に戻ってからは「経営相談室」という部署に配属されました。事業先の資金面のみならず、事業面という観点から「経営診断・経営計画策定・公的支援策申請のサポート」に係らせていただきました。こうした専門部署は当時としては道内でも多くはありませんでしたが、当金庫では、早い段階から事業面でもお客様をサポートできる態勢に力を入れて取り組んで参りました。

また今から10年程前には、融資取引のない先への開拓活動を1年半させていただきました。ドメイン

地区を5ブロックに分け、各ブロック内の営業店から営業担当者を選抜し、1ブロック2ヶ月～3ヶ月を目途に開拓し、次のブロックへ順次移動していきます。ドメイン地区をもう一度深掘りし、「訪問先に何か1つお役に立とう」ということを合言葉に活動していました。私は班長という立場で営業担当者をサポートさせていただきましたが、かけがえのない経験となっております。この活動の際にも保証協会には大変お世話になり、期間中に取り上げた融資案件のうち8割以上の先が保証付融資であったと記憶しております。

その後、支店長を経験させていただき、資金証券部、営業推進部を経て現在に至っております。

### 3. 結びに

当金庫の歴史は100年を数えましたが、私の勤務歴ももうすぐ30年になろうとしています。これからも「地元中小企業の発展」に全力を尽くして参ります。

地元室蘭の写真を掲載させていただきました。昨年NHKの「ブラタモリ」という番組でも放送されました。工業都市として発展してきた室蘭ではありますが、自然豊かな面もたくさんあります。近隣には、天下の名湯:登別温泉もございますので、ぜひお立ち寄りください。



『白鳥大橋と工場夜景』  
提供：撮りフェスin 室蘭実行委員会

## 経営安定関連(セーフティネット)保証5号の保証割合の引き下げに伴う変更について

経営安定関連(セーフティネット)保証5号につきましては、これまでは責任共有制度の対象外(保証割合100%)での保証取扱でしたが、責任共有制度要綱の一部改正により、平成30年4月1日から責任共有制度の対象(保証割合80%)となることに伴い、次のとおり変更されます。

本保証制度のお取扱につきましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 責任共有制度対象の保証とする変更(保証割合の引き下げ)

#### (1) 変更適用

平成30年4月1日以降の保証申込受付処理分から適用となります。

(以下、変更適用分を「新SN5号保証」といい、平成30年3月31日以前の保証申込受付処理分を「旧SN5号保証」といいます。)

#### (2) 変更内容

- ・旧SN5号保証は「責任共有制度の対象除外(保証割合100%)」ですが、新SN5号保証は「責任共有制度の対象(保証割合80%)」となります。(特別小口保険分および小口零細企業保証分を除く)
- ・借換を行う場合において、借換対象が旧SN5号保証であっても(残高同額範囲内の借換であっても)、新SN5号保証に係る取扱は責任共有制度の対象となります。(特別小口保険分および小口零細企業保証分を除く)

※旧SN5号保証の取扱金融機関におかれましては、旧SN5号保証の利用中小企業者への本変更に係る周知等につきまして、ご対応の程、よろしくようお願い申し上げます。

### 2. 業況報告に関する運用(業務報告ルール)の変更

新SN5号保証は、業務報告ルールの適用対象から除外(同ルールにおける業況報告書の提出は不要)となります。

ただし、モニタリングは引き続き適時適切に行うことを要します。

なお、旧SN5号保証は、引き続き業況報告ルールの適用対象となります。

## 経営安定関連(セーフティネット)保証5号の指定業種について

平成29年度第4四半期の経営安定関連(セーフティネット)保証5号(中小企業信用保険法に基づく認定)は、細分類191業種が指定されますのでお知らせします。

指定期間

平成30年1月1日から平成30年3月31日まで

※指定業種の詳細につきましては、中小企業庁のホームページをご参照ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp>

## 金融機関の皆様へ

## 金融機関店舗感謝状贈呈の実施について

これまで実施してきました「金融機関優良店舗表彰」に代わり、平成30年度から新たに「金融機関店舗感謝状贈呈」を実施します。

中小企業のライフステージの各局面に応じた信用保証制度をご利用いただき、地域の中小企業・小規模事業者の発展支援に取り組んでいただいた金融機関店舗に感謝状を贈呈させていただくことによって金融機関との一層の連携強化を図り、地域経済の発展および地方創生を後押しすることを目的としています。

概要については次のとおりです。

## 選定店舗数および対象となる保証制度

ライフステージ	部門	対象保証制度	選定店舗数
創業期	創業支援部門	創業等関連保証 創業関連保証	20店舗
拡大期	持続的発展支援部門	小口零細企業保証 無担保無保証人保証(特別小口保険)	10店舗
	成長発展支援・ 海外展開支援部門	協調融資型保証(スクラム3000) 海外投資関係保証 特定信用状関連保証	10店舗
再生期	経営改善支援・ 事業承継支援部門	経営力強化保証 事業再生計画実施関連保証 (経営改善サポート保証) 条件変更型借換保証 経営承継関連保証 特定経営承継関連保証 事業承継サポート保証	10店舗
	特別部門	新規保証	10店舗

## 計測期間・基準日

計測期間 平成30年1月1日から平成30年12月31日までの保証承諾分※

基準日 平成30年12月31日

※特別部門(新規保証)については、平成30年7月2日(月)の保証申込受付分から平成30年12月28日(金)までの保証承諾分となります。

## 代位弁済率条件

「拡大期 成長発展支援・海外展開支援部門」については、基準日における金融機関店舗の代位弁済率が、全体の代位弁済率を上回る場合は選定対象となりません。

## 協調融資型保証「スクラム3000」の取扱期間の延長について(取扱期間の撤廃)

協調融資型保証「スクラム3000」は、国の地方創生に貢献し、地域の活性化を促す動きにあわせて地域の金融機関との連携強化を図り、保証付融資とプロパー融資とが協調して 中小企業・小規模事業者の皆様の資金ニーズに迅速に対応することを目的とした当協会独自の保証制度です。

今回、取扱期間の定めを撤廃し、取扱を継続いたします。



## 健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)の取扱期間延長について

健康宣言企業応援保証(すこやか北海道)は、従業員等の健康管理を経営的視点で考え、健康経営に積極的に取り組む中小企業・小規模事業者を応援し、企業の健全な経営に資することを目的とした、当協会独自の保証制度です。

今回、取扱期間を平成31年3月29日まで延長しました。



## ランクアップサポート保証の取扱終了について

ランクアップサポート保証は、経営環境の変化に伴い、経営再建等を余儀なくされている状況にあるものの、自助努力と金融機関の継続的な支援により、経営再建の見通しがある中小企業・小規模事業者の企業再生を支援することを目的とし平成18年度より取扱を開始した当協会独自の保証制度ですが、近年の経営改善・事業再生支援策の拡大を踏まえ、平成29年度末をもって取扱を終了させていただきます。

## 「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引の取扱終了について

全国統一で実施しておりました「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引は、平成29年3月末をもって取扱が終了となりましたが、当協会では取扱終了に伴う周知期間等を考慮し、平成30年3月30日まで独自に取扱期間を延長しております。

改めてのお知らせとなりますが、「中小企業の会計に関する基本要領」による保証料割引は、**平成30年3月30日までの保証申込受付分をもって取扱終了**とさせていただきますので、ご留意願います。

〈お問い合わせ先〉

業務部 業務課(担当:谷口) TEL 011-241-2234

## 北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました

平成29年11月から12月にかけて、北海道中小企業支援ネットワーク第12回会議を開催しました。例年に引き続き、より忌憚のない意見交換が行われるよう11月10日(金)に旭川市、同月22日(水)に帯広市、そして12月8日(金)に札幌市にて開催し、延べ128名の皆様にご参加いただきました。

会議においては、経営支援や事業再生支援に加え、事業承継に関するテーマについて、各地域の金融機関の取組事例等を発表いただくなど、積極的な意見交換が行われました。

当協会では、創業支援、経営支援、事業再生支援、経営相談に積極的に取組んでおります。

今後においても、北海道中小企業支援ネットワークの事務局として、ネットワーク活動のより一層の充実を図り、中小企業者の経営改善・事業再生を促す環境を整備してまいります。



# 経営サポート会議の開催実績について

北海道中小企業支援ネットワークでは、個別中小企業者を支援する枠組みとして「経営サポート会議」を設置しております。

経営サポート会議は、経営改善に取り組む中小企業者と取引金融機関等の関係機関が意見交換を行うことで、中小企業者の経営改善を促進することを目的としております。

経営サポート会議については、平成25年2月の設置以降、平成30年1月末時点の累計で514会議を開催し、356企業にご利用いただいております。

経営サポート会議の利用をご希望の方は、担当窓口までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

業務部 企業支援課 TEL011-241-5605 FAX011-221-1089

## 経営サポート会議の流れ

- 1 中小企業者と申込金融機関・関係機関が連携して、事務局(当協会)に経営サポート会議の開催申込を行います。
- 2 事務局(当協会)は、取引金融機関に経営サポート会議への参加要請を行い、会議開催の日程調整を行います。
- 3 経営サポート会議では、中小企業者が策定した事業計画書を基に、中小企業者自ら取引金融機関等の参加機関に対し説明し、支援要請を行います。

※経営サポート会議は金融機関等の参加機関間の情報交換のみ行います。それに基づいての合意形成は行いません。

※各参加機関は、会議の内容を一旦持ち帰り、各参加機関が自らの対応方針を決定します。

北海道中小企業支援ネットワーク  
**経営サポート会議のご案内**

経営改善計画を策定した上で、取引金融機関に対し、今後の経営計画を説明し、

返済方法の変更も求めているが、取引金融機関が賛成あるため、策定できるように見込みがつかない。

**経営サポート会議とは**  
このように悩む中小企業者の方を対象に、取引金融機関などの関係機関が一層に集い、必要事項を説明と意見交換について情報交換を行う会議です。

**経営サポート会議の活用のメリット**

- 1. 経営改善計画を策定した上で、取引金融機関に対し、今後の経営計画を説明し、
- 2. 返済方法の変更も求めているが、取引金融機関が賛成あるため、策定できるように見込みがつかない。
- 3. 経営サポート会議では、中小企業者が策定した事業計画書を基に、中小企業者自ら取引金融機関等の参加機関に対し説明し、支援要請を行います。

お問い合わせ先  
経営サポート会議の開催を依頼し、要約した資料はいただける方: 011-241-5605

北海道信用保証協会

経営サポート会議は、経営改善に取り組む中小企業者(申込中小企業者)と取引金融機関等の関係機関が意見交換を行うことで、中小企業者の経営改善を促進することを目的としています。

- 1 中小企業者と申込金融機関が連携して、事務局(当協会)に経営サポート会議の開催申込を行います。
- 2 事務局(当協会)は、取引金融機関に経営サポート会議への参加要請を行い、会議開催の日程調整を行います。
- 3 経営サポート会議では、中小企業者が策定した事業計画書を基に、中小企業者自ら取引金融機関等の参加機関に対し説明し、支援要請を行います。

**留意事項**  
一経営サポート会議は、金融機関等の参加機関間の情報交換のみ行います。それに基づいての合意形成は行いません。  
一各参加機関は、会議の内容を一旦持ち帰り、各参加機関が自らの対応方針を決定します。

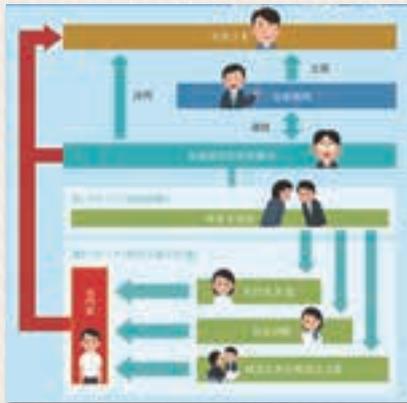
【お問い合わせ先】  
経営サポート会議 事務局(北海道信用保証協会 業務部 企業支援課)  
〒060-0811 北海道札幌市中央区南一条西1丁目1番1号 TEL 011-241-5605 FAX 011-221-1089

## 経営改善支援事業の実施状況について

当協会では、平成27年4月から経営の安定に支障が生じている事業者および創業者について、地域金融機関等と連携して外部専門家の活用などにより保証先中小企業・小規模事業者の経営改善を促進するために、経営改善支援事業を実施しております。

経営改善支援事業の経営支援ツールは、「専門家派遣」、「経営診断」、「経営改善計画策定支援」の3種類です。

事業開始後の平成27年4月から平成30年1月末までの実施状況は、全道で721事業者への訪問を実施し、その中から専門家派遣を実施している先が199事業者、経営診断を実施している先が45事業者、経営改善計画を策定している先が74事業者となっています。



〈スキーム図〉



〈経営支援ツール〉

## 認定支援機関による経営改善計画策定支援事業の費用補助事業について

当協会では、事業者の経営改善計画策定の促進を通じた経営改善支援を目的として、国の「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」の支援を受けられた方に対して、経営改善計画策定費用の一部補助(上限10万円)を行っております。

補助開始後の平成25年9月から平成30年1月末までの実績は、利用申請は97件、交付実績は69件となっております。

本補助の対象は、経営改善支援センターへの利用申請時点で当協会の保証を利用されている小規模(売上1億円未満かつ有利子負債1億円未満)の事業者で、国の「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」の利用に基づく協会からの支援(条件変更や新規保証)を受けた方が対象となります。

〈お問い合わせ先〉

業務部 企業支援課

TEL011-241-5605

FAX011-221-1089



## 業種別創業支援セミナーを開催しました!

平成30年2月13日(火)、19日(月)に、これから創業を考えている方、創業後5年未満の方を対象に、飲食業、小売業についての創業者向けセミナーを開催し、延べ55名の方にご参加いただきました。

第1部の基調講演では、専門家から創業に必要な知識を習得するためのご講演をしていただきました。

第2部のトークセッションでは、先輩経営者から創業に至った経緯、悩み、解決方法など実体験に基づいた貴重なお話をいただきました。

その後、参加者同士の名刺交換会と当協会職員による無料相談会を実施しました。

ご参加いただいた方からは、「コンサルティングを受けたような充実した講演だった」、「生の体験談を聞いて具体的な創業のイメージが湧いた」、「要点が絞られていて大変参考になった」、「参加者同士の交流ができて良かった」などのご感想をいただきました。

ご参加いただいた皆様、熱心に受講いただき誠にありがとうございました。

### セミナー概要

#### 1. 飲食業創業支援セミナー

(1)日 時 平成30年2月13日(火) 13:30~16:30

(2)参加者 32名

(3)内 容 ①講演「これだけは押さえておきたい  
飲食業経営のポイント~数字と心の理解」

講師 中小企業診断士 関 智英 様

②トークセッション「先輩経営者の話」

先輩経営者 ブリュウバブ  
月と太陽 BREWING  
代表 森谷 祐至 様

コーディネーター 株式会社Mammy Pro  
代表取締役 阿部 夕子 様

#### 2. 小売業創業支援セミナー

(1)日 時 平成30年2月19日(月) 13:30~16:30

(2)参加者 23名

(3)内 容 ①講演「魅せる色!購買意欲を高める  
カラーテクニック」

講師 カラーコーディネーター 外崎 由香 様

②トークセッション「先輩経営者の話」

先輩経営者 くろわっさん専門店  
Tender Heart  
代表 明田 紀子 様

コーディネーター 株式会社Mammy Pro  
代表取締役 阿部 夕子 様

参加費 無料

会 場 ACU-A 中研修室1605

(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)



## 創業情報誌『START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL VOL.013【北見編】』の発行および動画コンテンツ「オーエンチャンネル VOL.9」の配信開始について

創業に関する情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL VOL.013【北見編】」を発行しました。

今号は、広告デザイナーを主業としながらハンドメイド教室の講師や起業支援も行っている「id.DESIGN-OFFICE」（北見市南町1丁目8-29）の代表 鹿又 百合子 様の特集です。

代表の鹿又 百合子 様から創業の動機や経緯、創業時の苦勞・悩み・解決方法、経営において心がけていること、さらには創業を夢見ている方へのアドバイスメッセージを語っていただきました。

また、同時に北海道で活躍されている創業者をご紹介します動画コンテンツ「オーエンチャンネル VOL.9」を配信しました。

鹿又 百合子 様の創業物語は、動画でも観ることができますので、ぜひご覧ください。  
(動画共有サイト「YouTube」で「オーエンチャンネル」と検索ください)

本情報誌および動画は、当協会が創業支援として取組む、地域における創業がしやすい環境づくりの一環として発信するものです。



# 創業情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL VOL.014【小樽・余市編】」の発行および動画コンテンツ「オーエンチャンネル VOL.10」の配信開始について

創業に関する情報誌「START-UP! BUSINESS SUPPORT TEAM JOURNAL VOL.014【小樽・余市編】」を発行しました。

今号は、小樽市内中心部にある美容室「hair laboratory Mellow(ヘアラボラトリーメロウ)」(小樽市稲穂3丁目14番8号)を経営する鎌田 泰 様、余市町内中心部にあるドッグサロン「MOANA(モアナ)」(余市郡余市町大川町5丁目14)を経営する飯野 真美 様の特集です。

お二人の創業の動機や経緯、創業時の苦勞・悩み・解決方法、経営において心がけていること、さらには創業を夢んでいる方へのアドバイスメッセージを語っていただきました。

また、同時に北海道で活躍されている創業者をご紹介します動画コンテンツ「オーエンチャンネル VOL.10」を配信しました。

鎌田 泰 様の創業物語は、動画でも観ることができますので、ぜひご覧ください。  
(動画共有サイト「YouTube」で「オーエンチャンネル」と検索ください)

本情報誌および動画は、当協会が創業支援として取組む、地域における創業がしやすい環境づくりの一環として発信するものです。



## 中小企業等経営・金融相談窓口の設置について

信用保証協会では下記の各種特別相談窓口を開設しております。本店保証部または最寄りの支店までお気軽にご相談ください。

- 皮革等相談窓口
- 北朝鮮制裁措置に係る特別相談窓口
- 東日本大震災に関する特別相談窓口
- 経営改善・資金繰り相談窓口
- デフレ脱却等特別相談窓口
- 賃金水準上昇対策特別相談窓口
- ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁禁止関連特別相談窓口
- 平成28年熊本地震による災害に関する特別相談窓口
- 英国におけるEU残留・離脱を問う国民投票の結果の影響関連相談窓口
- 平成28年台風第10号に係る災害に関する特別相談窓口
- 平成28年8月大雨等(台風7号、9号、10号及び11号を含む)の被害に伴う特別相談窓口
- タカタ株式会社関連相談窓口

平成29年6月19日現在、12窓口設置

## 『夜間経営相談窓口』のご案内

中小企業の皆様の経営をサポートするため、特に昼間お忙しい方に向けた「夜間経営相談窓口」を開設しております。

事業を継続するうえでお悩みになっている経営、財務、創業、再生などに関するアドバイスとして、当協会の中小企業診断士が無料でご相談をお受けしますので、ぜひお気軽にご利用ください。

なお、中小企業者の方だけではなく、これから事業を開始したいと考えている方の創業に関するご相談にもお応えします。

- 開設日時 原則として毎月 第1・第3火曜日17:10から19:40まで
- 開設場所 北海道信用保証協会 本店1階(札幌市中央区大通西14丁目1番地)
- 相談担当 当協会職員で、中小企業診断士の資格を有する者
- 主な相談内容
  - ・創業に関するサポート
  - ・財務分析を主体とする経営アドバイス
  - ・経営戦略や事業計画策定のサポート
  - ・事業再生に関するサポート
 ※内容によりお受けできないご相談もありますのでご了承ください。
 

(お受けできない相談事例)

  - ・中小企業の経営に関係のないこと
  - ・債務整理に関する相談
  - ・信用保証に関する具体的な金融相談(こちらは当協会の相談窓口でお受けしております)
- 相談料 無料
- ご利用方法 当協会本店1階の受付窓口に直接お越しください。  
ご予約は不要ですが、受付順にご相談を承りますので、ご予約をいただいた方がスムーズな対応となります。  
ご予約は 011-241-5605(企業支援課)もしくは 0120-279-540(フリーダイヤル)まで  
※夜間経営相談窓口にご来店される方は、駐車場のご利用ができませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 【金融機関の皆様へ】 保証料送金停止期間について

1. 3月20日(火)から4月6日(金)までは当協会決算処理に伴い保証料受入処理ができないため、ご送金手続の停止をお願いします。
2. 3月16日(金)までにご送金いただいた分の「保証料送金通知書」および「保証料送金通知書集計票」については、3月30日(金)までに当協会へ到着するようご送付をお願いします。
3. 3月16日(金)までのご送金が間に合わなかった保証料については、4月9日(月)から4月10日(火)までにご送金をお願いします。

〈お問い合わせ先〉

総務部 総務課 TEL 011-241-5554

## お願い

**保証申込みは、余裕をもってお早めをお願いします。**

当協会では、お客様の資金需要に的確に responding いくために、常に迅速・丁寧な事務を心がけておりますが、毎月の保証申込みは、20日以降の月末に集中いたします。

年度末においては、例月以上の混雑が予想されますので、特に余裕をもってお早めにご相談、お申込みをいただきますよう、お願いします。



## 北海道内

## 信用保証利用企業動向調査 (平成29年 10月~12月期調査)

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県(北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県)の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、昭和44年以来実施している調査です。

この度、平成29年10月~12月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

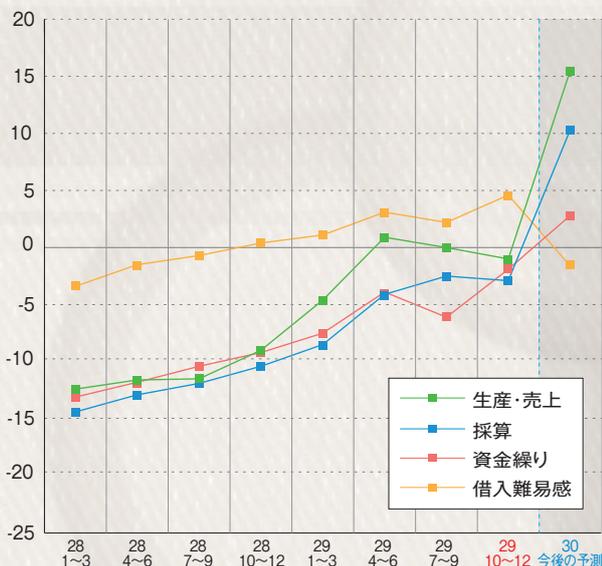
- 【調査時点】 平成29年12月中旬
- 【調査対象】 1,444企業
- 【有効回答数】 411企業(回答率28.5%)
- 【調査方法】 封書によるアンケート調査

**道内の信用保証利用企業の景況感は、一部に持ち直しが見られるが  
全体的な動きは弱く、先行きについても弱い動きが続く見通し。**  
(全国の判断)信用保証利用企業の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いている。

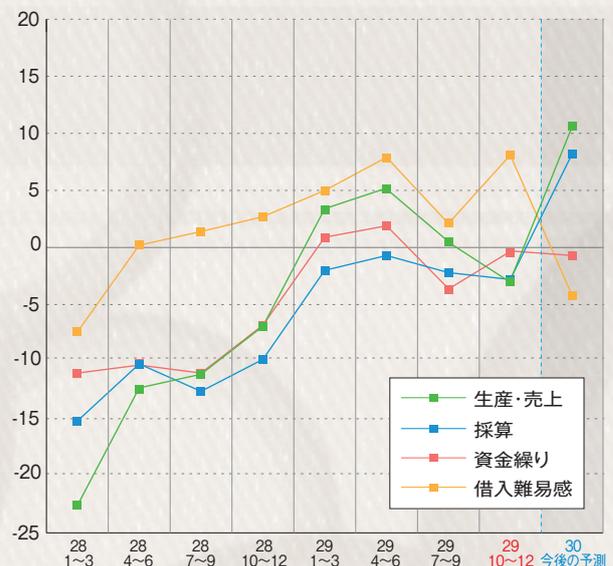
## 概況

## 総合DIの推移

全国



北海道



コメント~全国的には持ち直しが続いており、北海道では一部に持ち直しが見られるが全体的な動きは弱く、先行きについても弱い動きが続く見通し。

今期調査(平成29年10~12月期)による景況動向指数は、全国では、資金繰りDIが4.2ポイント、借入難易感DIが2.4ポイント改善したのに対し、生産・売上DIが1.0ポイント、採算DIが0.4ポイント悪化した。

北海道では、資金繰りDIが3.3ポイント、借入難易感DIが6.0ポイント改善したのに対し、生産・売上DIが3.5ポイント、採算DIが0.6ポイント悪化した。今後の予測では、生産・売上DI、採算DIは改善し、資金繰りDI、借入難易感DIは悪化する見通しにある。

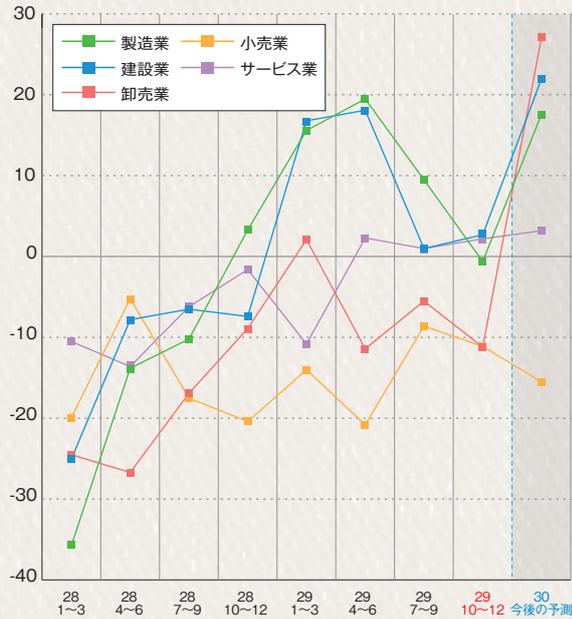
## ※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは…

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、「前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

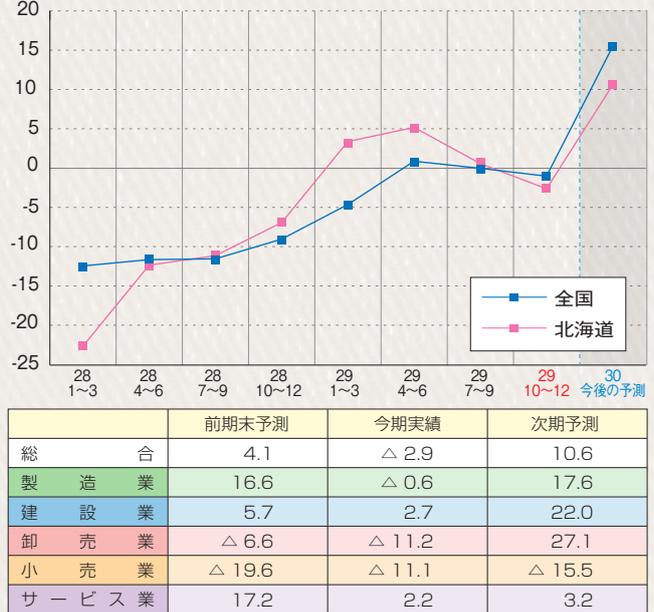
## 〈北海道分〉

### 生産・売上DI

生産・売上DI推移(業種別)



全国と北海道の生産・売上DIの総合



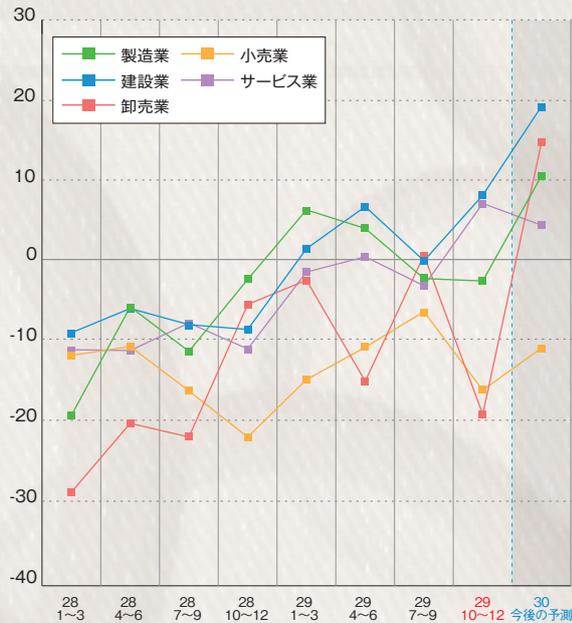
	前期末予測	今期実績	次期予測
総合	4.1	△2.9	10.6
製造業	16.6	△0.6	17.6
建設業	5.7	2.7	22.0
卸売業	△6.6	△11.2	27.1
小売業	△19.6	△11.1	△15.5
サービス業	17.2	2.2	3.2

コメント～ 製造業、卸売業、小売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。

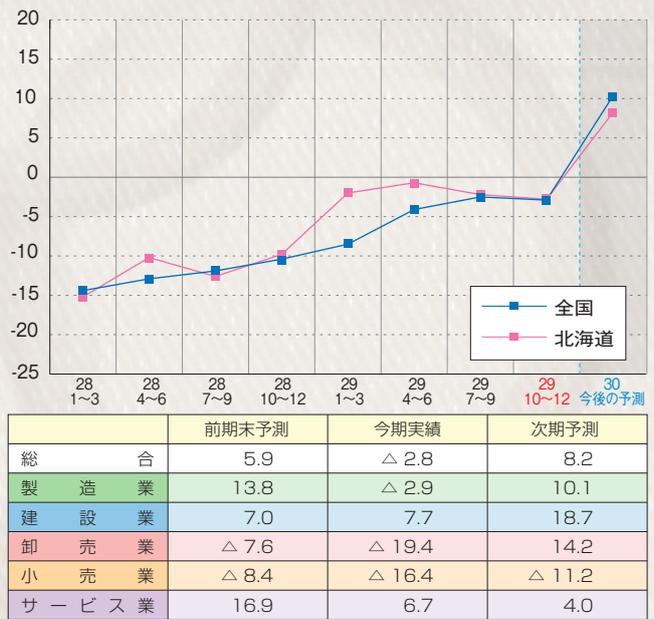
生産・売上DIでは、総合で前期比3.5ポイント悪化し、△2.9となった。  
業種別では卸売業、小売業は悪化し、製造業は大幅に悪化した。製造業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、サービス業は改善した。  
今後の予測では、製造業、建設業、卸売業、サービス業で改善し、小売業で悪化する見通し。

### 採算DI

採算DI推移(業種別)



全国と北海道の採算DIの総合



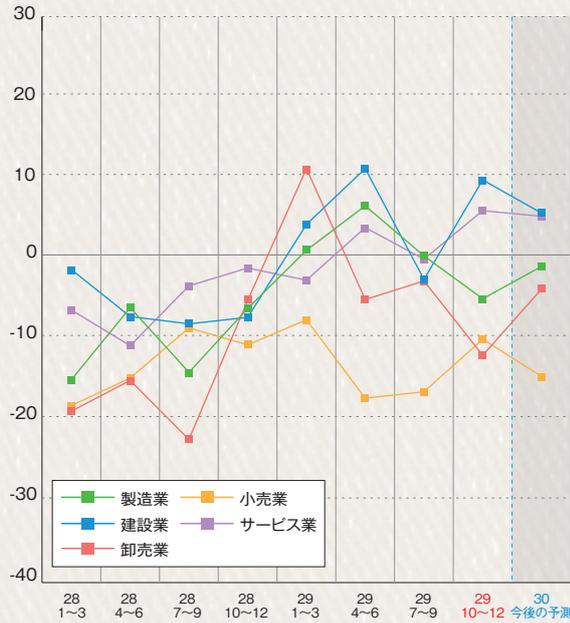
	前期末予測	今期実績	次期予測
総合	5.9	△2.8	8.2
製造業	13.8	△2.9	10.1
建設業	7.0	7.7	18.7
卸売業	△7.6	△19.4	14.2
小売業	△8.4	△16.4	△11.2
サービス業	16.9	6.7	4.0

コメント～ 製造業、卸売業、小売業は悪化。卸売業はマイナス水準に転じた。

採算DIでは、総合で前期比0.6ポイント悪化し、△2.8となった。  
業種別では製造業、小売業は悪化し、卸売業は大幅に悪化した。卸売業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、サービス業は改善した。  
今後の予測では、製造業、建設業、卸売業、小売業で改善し、サービス業で悪化する見通し。

## 資金繰りDI

資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合



	前期末予測	今期実績	次期予測
総合	△ 0.9	△ 0.3	△ 0.7
製造業	9.6	△ 5.3	△ 1.3
建設業	△ 2.4	9.4	5.3
卸売業	△ 8.1	△ 12.3	△ 4.1
小売業	△ 17.0	△ 10.3	△ 14.9
サービス業	9.4	5.6	4.9

コメント～ 製造業、卸売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。

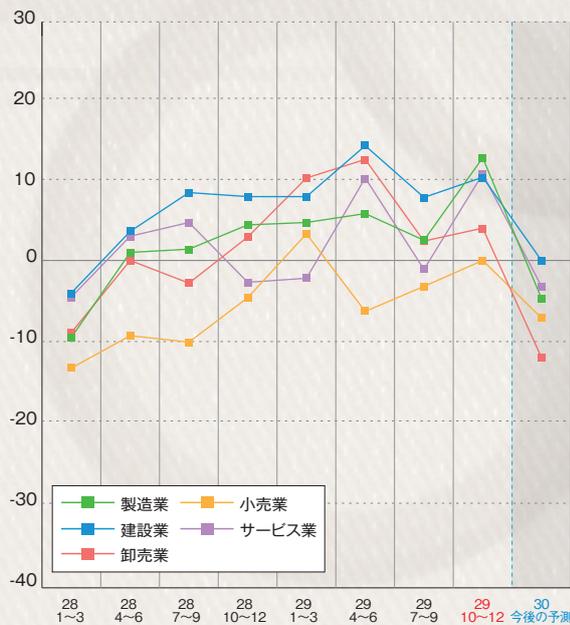
資金繰りDIでは、総合で前期比3.3ポイント改善し、△0.3となった。

業種別では製造業、卸売業は悪化した。製造業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、小売業、サービス業は改善した。

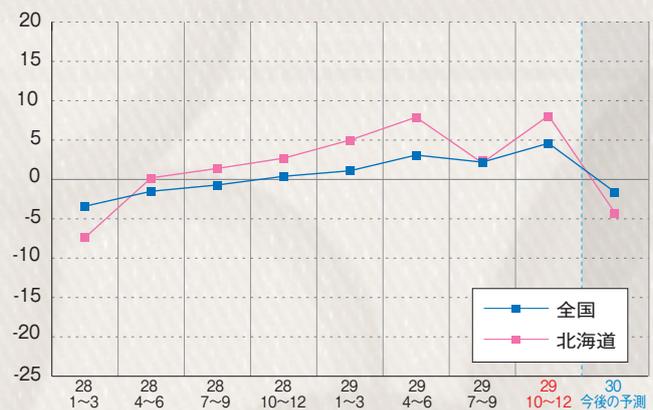
今後の予測では、製造業、卸売業で改善し、建設業、小売業、サービス業で悪化する見通し。

## 借入難易感DI

借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



	前期末予測	今期実績	次期予測
総合	△ 2.1	8.1	△ 4.2
製造業	3.8	12.7	△ 4.7
建設業	1.0	10.3	0.0
卸売業	△ 2.3	4.0	△ 12.0
小売業	△ 12.7	0.0	△ 7.1
サービス業	△ 3.1	10.7	△ 3.2

コメント～ すべての業種が改善。マイナス水準の業種はなくなった。

借入難易感DIでは、総合で前期比6.0ポイント改善し、8.1となった。

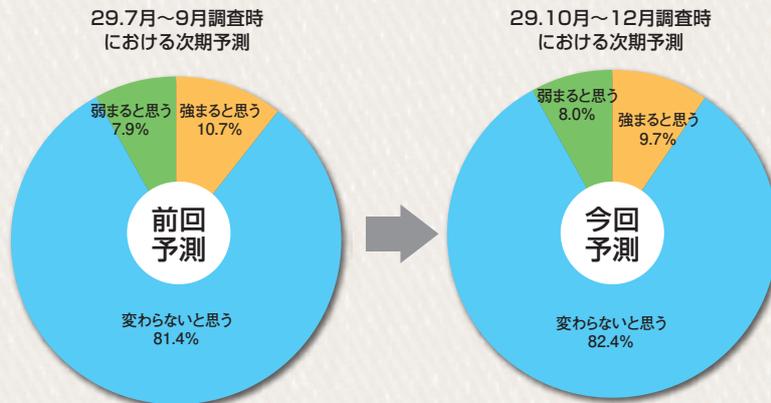
業種別ではすべての業種が改善となった。マイナス水準の業種はなくなった。

今後の予測では、すべての業種が悪化する見通し。

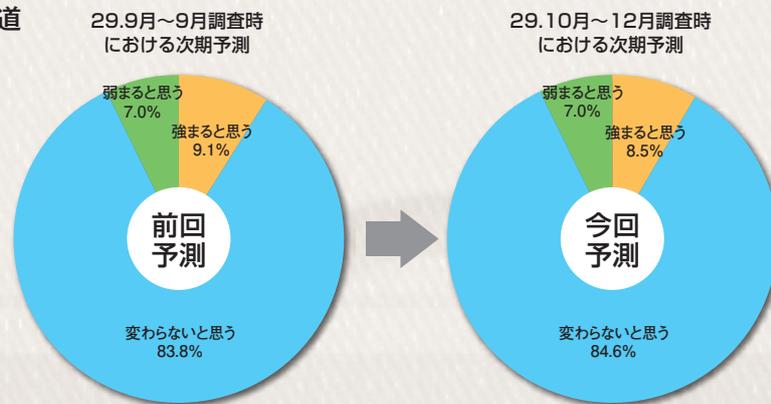
## 信用保証利用に対する金融機関の要請(次期予測)

※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

### 全国

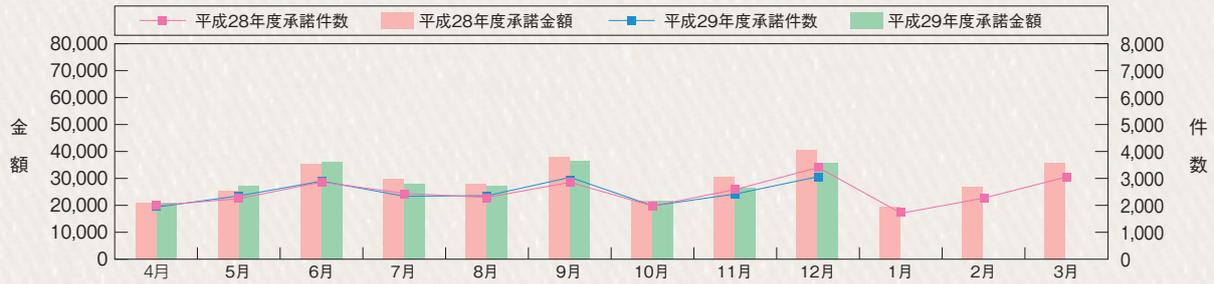


### 北海道



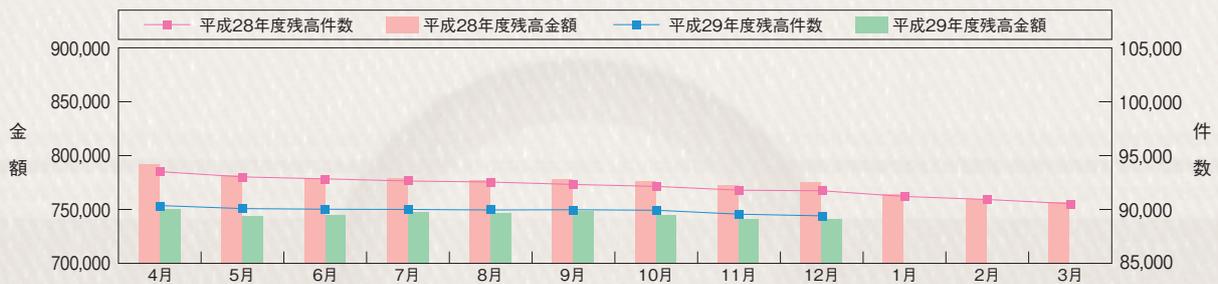
# 統計資料

## 1 保証承諾実績



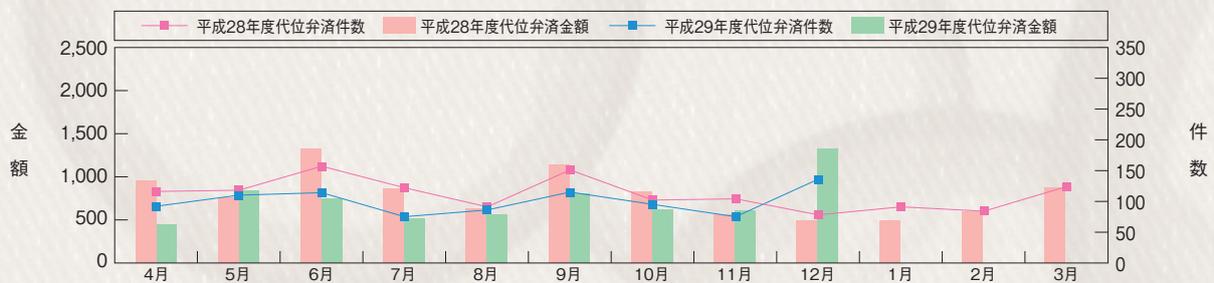
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	1月	2月	3月	《表中単位》 件数:件 金額:百万円
28年度	件数	1,993	2,250	2,867	2,443	2,297	2,855	1,978	2,592	3,408	22,683	1,708	2,272	3,057	
	金額	20,775	25,334	35,238	29,964	28,129	38,119	21,773	30,399	40,662	270,393	19,367	27,007	35,610	
	前年比	95.7%	98.4%	79.8%	79.7%	106.1%	91.3%	90.4%	100.4%	84.9%	89.9%	87.7%	97.7%	79.7%	
29年度	件数	1,935	2,354	2,899	2,339	2,360	3,041	1,987	2,424	3,067	22,406				
	金額	20,738	27,074	36,067	27,785	27,352	36,645	21,571	26,338	35,640	259,210				
	前年比	99.8%	106.9%	102.4%	92.7%	97.2%	96.1%	99.1%	86.6%	87.6%	95.9%				

## 2 保証債務残高実績



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	《表中単位》 件数:件 金額:百万円
28年度	件数	93,508	93,022	92,840	92,640	92,544	92,320	92,138	91,788	91,732	91,204	90,923	90,539	
	金額	792,168	782,108	779,278	778,700	777,064	777,810	775,997	772,359	775,764	764,775	759,823	757,089	
	前年比	96.4%	96.3%	95.8%	95.1%	94.9%	95.1%	95.3%	95.4%	95.1%	94.9%	94.8%	94.6%	
29年度	件数	90,362	90,081	90,021	90,002	89,952	89,976	89,926	89,561	89,408				
	金額	750,032	744,259	745,079	747,281	746,426	748,258	745,246	741,326	741,190				
	前年比	94.7%	95.2%	95.6%	96.0%	96.1%	96.2%	96.0%	96.0%	95.5%				

## 3 代位弁済実績

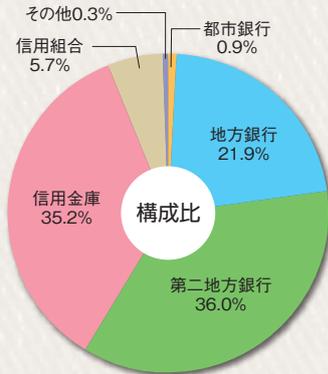


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	1月	2月	3月	《表中単位》 件数:件 金額:百万円
28年度	件数	116	118	157	122	91	151	102	104	78	1,039	91	84	124	
	金額	960	753	1,320	859	630	1,137	826	563	492	7,539	496	596	872	
	前年比	104.6%	94.8%	121.9%	64.1%	86.7%	135.5%	115.3%	74.8%	77.2%	99.3%	71.4%	52.1%	91.6%	
29年度	件数	92	110	114	75	86	115	95	75	136	898				
	金額	448	842	747	515	561	799	622	606	1,320	6,459				
	前年比	46.7%	111.8%	56.6%	60.0%	89.0%	70.3%	75.2%	107.6%	268.3%	85.7%				

## 保証承諾の構成

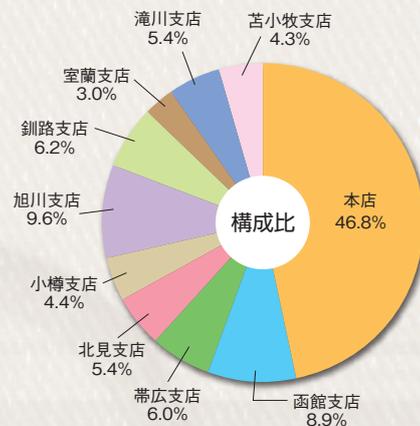
金融機関群別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
都市銀行	105	2,253	0.9%	84.4%
地方銀行	3,402	56,730	21.9%	94.3%
第二地方銀行	6,122	93,378	36.0%	93.1%
信用金庫	10,809	91,145	35.2%	98.5%
信用組合	1,901	14,724	5.7%	107.9%
その他	67	980	0.3%	94.1%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



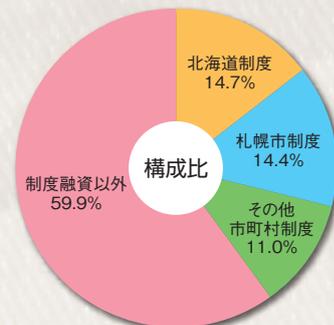
本支店別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
本店	9,372	121,539	46.8%	102.4%
函館支店	1,844	23,025	8.9%	95.1%
帯広支店	1,716	15,473	6.0%	84.9%
北見支店	1,291	13,929	5.4%	79.2%
小樽支店	1,123	11,513	4.4%	99.9%
旭川支店	2,587	24,899	9.6%	84.1%
釧路支店	1,525	16,020	6.2%	97.2%
室蘭支店	680	7,830	3.0%	88.3%
滝川支店	1,271	13,923	5.4%	105.8%
苫小牧支店	997	11,060	4.3%	91.7%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



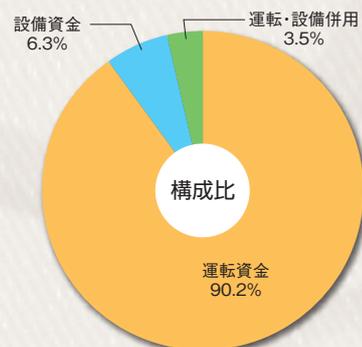
地公体融資制度別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
北海道制度	4,407	38,193	14.7%	88.1%
札幌市制度	3,544	37,369	14.4%	95.3%
その他市町村制度	3,941	28,546	11.0%	96.0%
制度融資以外	10,514	155,102	59.9%	98.1%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



資金用途別保証承諾(年度累計)

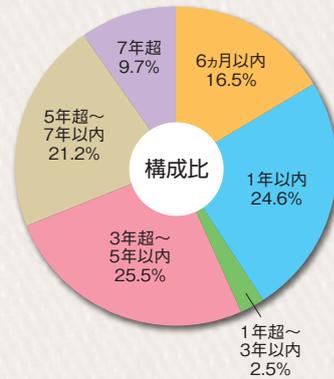
区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
運転資金	19,172	233,678	90.2%	95.4%
設備資金	2,281	16,435	6.3%	96.2%
運転・設備併用	953	9,097	3.5%	108.5%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



保証承諾の構成

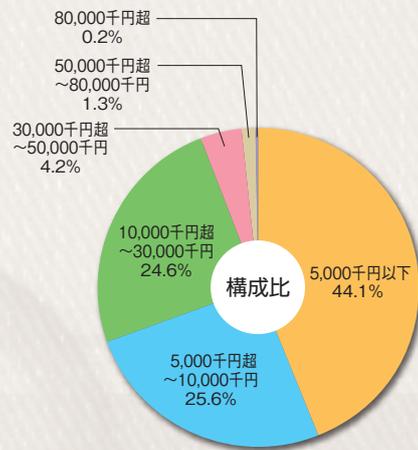
保証期間別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
6 月 以 内	3,521	42,854	16.5%	94.4%
1 年 以 内	4,664	63,665	24.6%	97.7%
1 年 超 ~ 3 年 以 内	1,403	6,418	2.5%	94.8%
3 年 超 ~ 5 年 以 内	7,143	66,097	25.5%	100.1%
5 年 超 ~ 7 年 以 内	4,299	54,869	21.2%	95.0%
7 年 超	1,376	25,306	9.7%	86.5%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



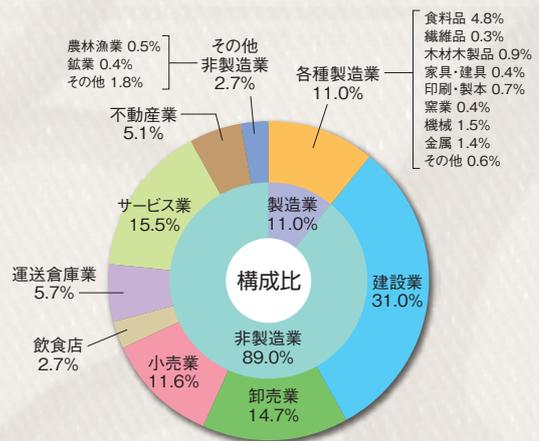
保証金額帯別保証承諾(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	構成比	金額(百万円)	前年比
5,000千円以下	9,859	44.1%	32,624	101.7%
5,000千円超~10,000千円	5,745	25.6%	50,668	97.1%
10,000千円超~30,000千円	5,508	24.6%	110,002	95.9%
30,000千円超~50,000千円	949	4.2%	40,291	92.5%
50,000千円超~80,000千円	302	1.3%	20,732	95.5%
80,000千円超	43	0.2%	4,893	79.0%
合 計	22,406	100.0%	259,210	95.9%



業種別保証承諾(年度累計)

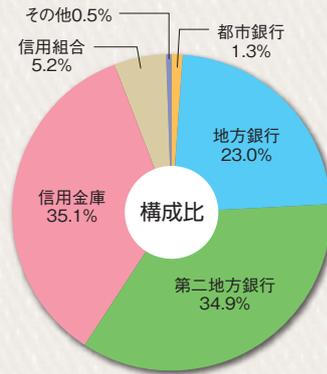
区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
<b>製 造 業</b>	<b>2,088</b>	<b>28,641</b>	<b>11.0%</b>	<b>94.1%</b>
食 料 品	816	12,399	4.8%	94.3%
織 維 品	59	716	0.3%	123.5%
木 材 木 製 品	150	2,324	0.9%	91.9%
家 具 ・ 建 具	123	1,109	0.4%	82.7%
印 刷 ・ 製 本	147	1,706	0.7%	97.5%
窯 業	61	924	0.4%	98.6%
機 械	262	3,860	1.5%	91.8%
金 属	269	3,581	1.4%	97.4%
そ の 他 製 造 業	201	2,021	0.6%	89.1%
<b>非 製 造 業</b>	<b>20,318</b>	<b>230,569</b>	<b>89.0%</b>	<b>96.1%</b>
農 林 漁 業	121	1,251	0.5%	116.0%
鉱 業	65	1,056	0.4%	107.7%
建 設 業	6,972	80,407	31.0%	98.5%
卸 売 業	2,677	38,055	14.7%	89.6%
小 売 業	3,045	30,158	11.6%	93.0%
飲 食 店	1,133	6,982	2.7%	92.1%
運 送 倉 庫 業	1,034	14,833	5.7%	102.6%
サ ー ビ ス 業	3,991	40,219	15.5%	93.7%
不 動 産 業	819	13,234	5.1%	114.1%
そ の 他	461	4,373	1.8%	89.8%
合 計	22,406	259,210	100.0%	95.9%



## 保証債務残高の構成

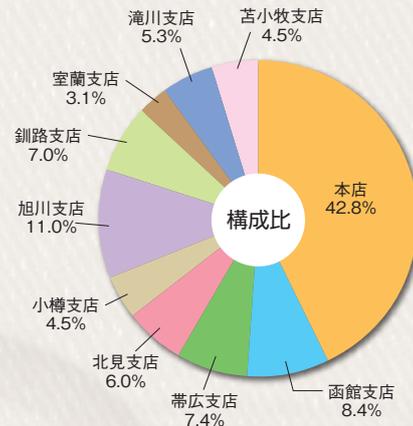
### 金融機関群別保証債務残高

区分	平成29年度(12月末)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
都市銀行	832	9,908	1.3%	81.3%
地方銀行	15,241	170,583	23.0%	88.9%
第二地方銀行	23,719	258,532	34.9%	98.7%
信用金庫	41,929	260,145	35.1%	97.4%
信用組合	7,248	38,424	5.2%	97.2%
その他	439	3,598	0.5%	108.2%
合計	89,408	741,190	100.0%	95.5%



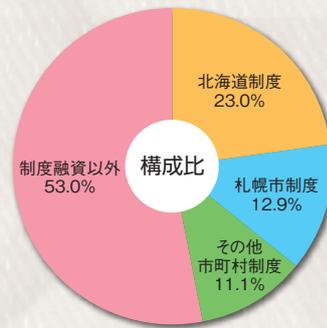
### 本支店別保証債務残高

区分	平成29年度(12月末)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
本店	35,466	317,479	42.8%	97.8%
函館支店	6,942	62,250	8.4%	97.6%
帯広支店	8,477	54,779	7.4%	94.5%
北見支店	5,341	44,233	6.0%	91.4%
小樽支店	3,936	33,492	4.5%	92.9%
旭川支店	11,166	81,339	11.0%	90.8%
釧路支店	6,320	52,210	7.0%	92.8%
室蘭支店	2,837	23,176	3.1%	96.3%
滝川支店	4,694	39,216	5.3%	98.9%
苫小牧支店	4,229	33,016	4.5%	93.2%
合計	89,408	741,190	100.0%	95.5%



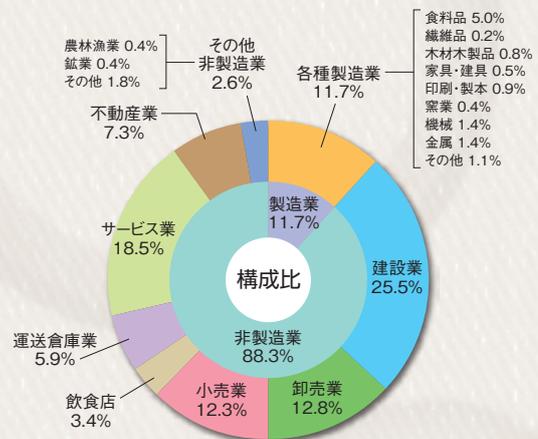
### 地公体融資制度別保証債務残高

区分	平成29年度(12月末)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
北海道制度	25,739	170,282	23.0%	88.4%
札幌市制度	14,144	95,528	12.9%	92.9%
その他市町村制度	16,033	81,984	11.1%	98.5%
制度融資以外	33,492	393,396	53.0%	99.1%
合計	89,408	741,190	100.0%	95.5%



### 業種別保証債務残高

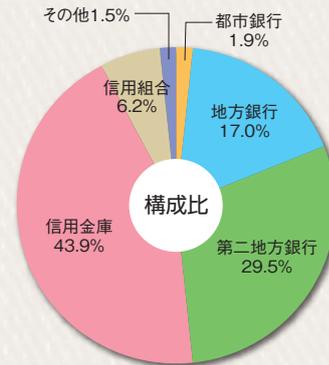
区分	平成29年度(12月末)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
製造業	8,325	86,509	11.7%	92.5%
食料品	2,945	37,369	5.0%	92.9%
繊維品	199	1,456	0.2%	94.8%
木材木製品	562	6,237	0.8%	89.7%
家具・建具	552	3,901	0.5%	94.0%
印刷・製本	736	6,358	0.9%	95.3%
窯業	283	3,236	0.4%	88.3%
機械	1,055	10,334	1.4%	89.4%
金属	1,044	10,436	1.4%	96.6%
その他製造業	949	7,181	1.1%	90.6%
非製造業	81,083	654,681	88.3%	96.0%
農林漁業	416	2,965	0.4%	104.7%
鉱業	235	3,172	0.4%	91.6%
建設業	24,478	188,998	25.5%	96.1%
卸売業	9,230	95,214	12.8%	91.9%
小売業	12,284	90,880	12.3%	96.3%
飲食店	5,593	25,160	3.4%	98.9%
運送倉庫業	4,496	43,644	5.9%	95.8%
サービス業	18,443	136,937	18.5%	95.7%
不動産業	4,086	53,939	7.3%	101.9%
その他	1,822	13,771	1.8%	94.6%
合計	89,408	741,190	100.0%	95.5%



## 代位弁済の構成

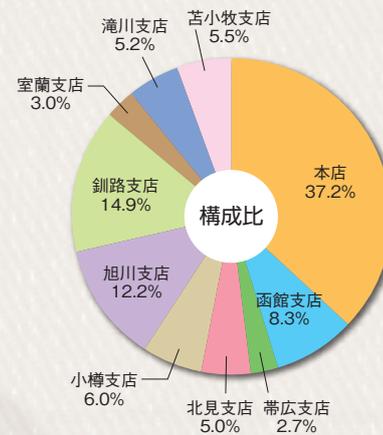
金融機関群別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
都市銀行	9	124	1.9%	148.7%
地方銀行	126	1,099	17.0%	75.8%
第二地方銀行	209	1,905	29.5%	88.2%
信用金庫	443	2,836	43.9%	90.3%
信用組合	103	403	6.2%	58.5%
その他	8	91	1.5%	589.7%
合計	898	6,459	100.0%	85.7%



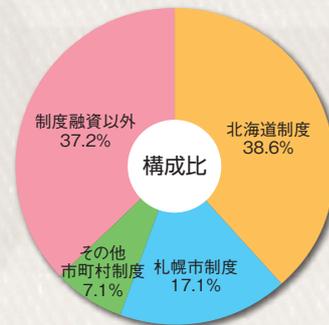
本支店別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
本店	362	2,395	37.2%	83.8%
函館支店	71	538	8.3%	82.9%
帯広支店	45	172	2.7%	39.1%
北見支店	47	323	5.0%	79.5%
小樽支店	44	388	6.0%	66.4%
旭川支店	86	790	12.2%	103.0%
釧路支店	125	965	14.9%	130.4%
室蘭支店	19	194	3.0%	56.0%
滝川支店	42	337	5.2%	71.6%
苫小牧支店	57	358	5.5%	128.3%
合計	898	6,459	100.0%	85.7%



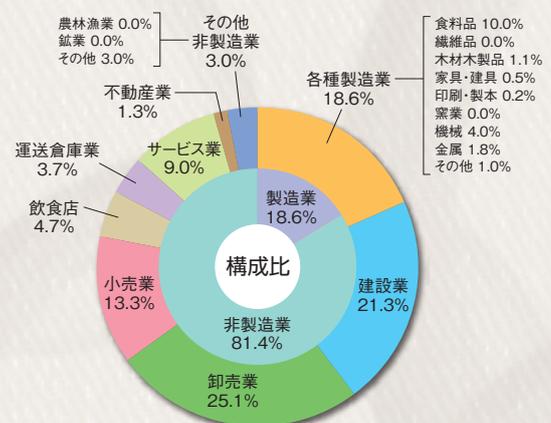
地公体融資制度別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
北海道制度	323	2,492	38.6%	72.4%
札幌市制度	152	1,104	17.1%	83.2%
その他市町村制度	89	457	7.1%	125.9%
制度融資以外	334	2,406	37.2%	100.0%
合計	898	6,459	100.0%	85.7%



業種別代位弁済(年度累計)

区 分	平成29年度(10~12月)			
	件数	金額(百万円)	構成比	前年比
製造業	102	1,201	18.6%	143.5%
食料品	63	648	10.0%	109.6%
繊維品	0	0	0.0%	0.0%
木材木製品	4	72	1.1%	42.5%
家具・建具	6	32	0.5%	281.7%
印刷・製本	2	15	0.2%	99.8%
窯業	0	0	0.0%	0.0%
機械	14	257	4.0%	0.0%
金	6	113	1.8%	768.7%
その他製造業	7	63	1.0%	223.9%
非製造業	796	5,258	81.4%	78.4%
農林漁業	0	0	0.0%	0.0%
鉱業	0	0	0.0%	0.0%
建設業	184	1,374	21.3%	73.6%
卸売業	187	1,624	25.1%	95.3%
小売業	155	856	13.3%	74.6%
飲食店	94	303	4.7%	86.7%
運送倉庫業	29	241	3.7%	108.5%
サービス業	112	579	9.0%	53.9%
不動産業	9	85	1.3%	171.1%
その他	26	195	3.0%	184.3%
合計	898	6,459	100.0%	85.7%



お問い合わせ先のご案内

**本店** 060-8670 札幌市中央区大通西14丁目1番地  
TEL: 011-241-2231  
FAX: 011-221-1085

**旭川支店** 070-8691 旭川市7条通13丁目59番地2  
TEL: 0166-24-1441  
FAX: 0166-25-5649

**函館支店** 040-8691 函館市大森町24番1号  
TEL: 0138-23-8425  
FAX: 0138-23-8471

**釧路支店** 085-8691 釧路市黒金町6丁目1番地  
TEL: 0154-23-1361  
FAX: 0154-23-1364

**帯広支店** 080-8691 帯広市西3条南6丁目18番地2  
TEL: 0155-24-3658  
FAX: 0155-24-3661

**室蘭支店** 050-8691 室蘭市東町4丁目29番1号  
(市中小企業センター3階)  
TEL: 0143-45-8001  
FAX: 0143-45-7818

**北見支店** 090-8691 北見市北8条東1丁目3番地  
TEL: 0157-24-5196  
FAX: 0157-24-5191

**滝川支店** 073-8691 滝川市大町2丁目5番32号  
TEL: 0125-23-1201  
FAX: 0125-22-1360

**小樽支店** 047-8691 小樽市稲穂2丁目22番1号  
(小樽経済センター2階)  
TEL: 0134-22-5188  
FAX: 0134-22-5918

**苫小牧支店** 053-8725 苫小牧市表町1丁目1番13号  
(苫小牧経済センタービル2階)  
TEL: 0144-33-1751  
FAX: 0144-32-3915

お気軽にご相談ください。

経営金融相談専用ダイヤル

道内の中小企業経営者の皆様方の経営・金融相談をお受けしております。ご相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

ツナグゴシエン  
FreeDial **0120-279-540**

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は、本店・業務部企業支援課011-241-5605をご利用いただけます。

連絡所 (次の市町村の商工会議所、商工会内にあります)

●本店	江別 恵庭	●旭川	留萌 稚内 名寄 富良野 士別 上川
●函館	北斗 江差 森八雲	●釧路	根室 白糠 厚岸
●帯広	本別 清水 幕別	●室蘭	伊達
●北見	北見(留辺瀨) 網走 紋別 遠軽 斜里	●滝川	岩見沢 深川 美唄 芦別
●小樽	岩内 倶知安 余市	●苫小牧	浦河 白老 新ひだか

ご注意ください

信用保証協会をご利用のお客様へ

■最近、悪質な仲介業者等、いわゆる金融あっせん屋が保証申込みにあたって、あっせんを行った手数料等の名目で、不法な報酬を要求する事例が発生しています。信用保証協会においては、保証にあたって所定の信用保証料以外には、手数料、入会金、あっせん料、仲介料等は一切いただいておりません。

■監督官庁および警察庁の指導により、第三者が介入、または相談窓口が認めた方以外の第三者が同席する案件には、応じられないことになっております。

■反社会的勢力は信用保証の対象となりません。

ご利用にあたって、ご不審な点がありましたら最寄りの信用保証協会へご連絡ください。



オーエンくん

次号「保証のしるべ 平成30年度 vol.1」は5月下旬に発行予定です。



シエンちゃん

北海道信用保証協会

<http://www.cgc-hokkaido.or.jp/>

郵便番号 060-8670 札幌市中央区大通西14丁目1番地  
電話 (011)241-2535・FAX (011)261-8923

2017年(平成29年)保証のしるべVOL.3訂正について  
表紙の説明文で「黄色く染まったポプラ。北大の道。」と表記しましたが、「ポプラ」ではなく、「正しくは「イチョウ」でした。訂正してお詫びします。